

**愛知県がんセンター中央病院**

**外来診療機能  
(外来部紹介)**

**作成者：外来部長 堀尾芳嗣**

# 診療科としての外来部

外来部に所属する診療科は  
皮膚科 眼科 糖尿病内科 腎臓内科の4科で  
部長の堀尾以外に

皮膚科常勤医師  
森真弓実先生 以外に

代務医師として横田先生(皮膚科)、立川先生(眼科)、  
平野先生(糖尿病内科)、倉沢先生(腎臓内科)  
の4名の医師がいます。

# 外来部の目標

1. 患者さんにとっての外来診療の流れをより快適に
2. 増加する外来検査・外来治療への対応
3. かかりつけ開業医、地域の総合病院や地域がん診療連携拠点病院などとのシームレスな医療連携(退院調整を含む)
4. 外来・入院診療のスムーズな相互移行
5. 外来診療の質の向上
6. がん患者さん/ご家族への相談・支援の強化
7. がん患者さんへの救急対応システムの強化

## その他の外来部の役割

高度化専門化するがん医療を適切に  
外来診療より提供するよう調節する。

今回は外来診療の実態と種々の機能を紹介したい  
と思います。

# 外来診療の実態

初診患者数：15-35人(平均23人)/日

初診予約率：約95%

紹介状持参率：約97-98%

診断/治療困難症例が比較的多い

セカンドオピニオン患者数：100-120人/月

20-30%程度の患者さんが後に紹介受診

再診患者数：500-700人(平均570人)/日

外来化学療法センター：25,000人/年(100人/日)

# 外来診察時間

患者さんより診察待ち時間が長い  
との指摘が多い実情があります。

お気づきですか？

1人の診察時間が長めであること

# 診察時間(調査より)

## 診察時間の実際

一人当たりの診察時間の平均値: 約10分

一人当たりの診察時間の中央値: 10-15分

# 長めの診察時間の理由

入院診療から外来診療へ重みが出てきていることより、より重篤ながん患者さんの割合が相対的増加

緊急処置対応が必要な患者の相対的増加

外来化療により診察時のチェックの増加

企業主導の臨床試験(治験)も外来で実施する割合の増加

# 診察待ち時間も長い

本来2-3人で設定の30分診察枠に対して  
午前9-11時の2時間に15-25人予約されがち

患者さんの午前早めの診察希望が強い

# 診察待ちが長い理由 (1)

診察当日至急採血の患者割合：6-7割  
(外来化学療法患者さんを含む)

診療開始までに

午前の診療では採血待ちと結果待ちが発生

採血結果が一気にでてても診察は一人ずつしか  
進まない

# 診察待ち時間の短縮に向けて (1)

電子カルテの予習機能の活用

採血内容の見直し

診察可能人数の把握と患者さんの協力を伴う  
予約配分の改善

かかりつけ医の活用

# 診察待ち時間の短縮に向けて (2)

待ち時間の活用も考えています。

呼び出しパネルでの情報発信

がん情報を記載した冊子の配置

アトリウムでのかのか文庫

患者サロン 等

**愛知県がんセンター中央病院**

**知られていない外来機能**

**是非、ご活用下さい**

# 地域医療連携・相談支援センター 緩和ケアセンター

がん患者さんのご家族の種々の総合相談窓口です。

医療に関する相談のみならず、経済的、心理・社会的問題の相談も対応させていただきます。

平成25年10月から社会保険労務士によるがん患者さん向けの仕事に関する相談もしています。【予約制】

がんになったら緩和ケアのみならず相談支援センターです。いつでも気軽にご相談下さい。

# 看護外来

専門看護師、認定看護師によるがん患者さんやご家族へのサポートを行っています。

原則：月～金曜日9時～15時

- がん看護外来: **予約制**  
毎週火曜日: 9時～11時、木曜日: 13時～15時(30分/回)
- 緩和ケア・疼痛看護外来: **予約不要**  
月～金曜日9時～13時
- ストーマ外来: **予約制**  
月～金曜日9時～16時

# がん患者サロン

患者さん、ご家族が交流できる場を提供しています。

場所：地域医療連携・相談支援センター前。

日時：毎月第1・3火曜日 13時～15時

（ミニ講習会『サロンdeセミナー』は13時30分～14時）

事前予約：不要 開催日に気軽にお越しください。

参加費：無料

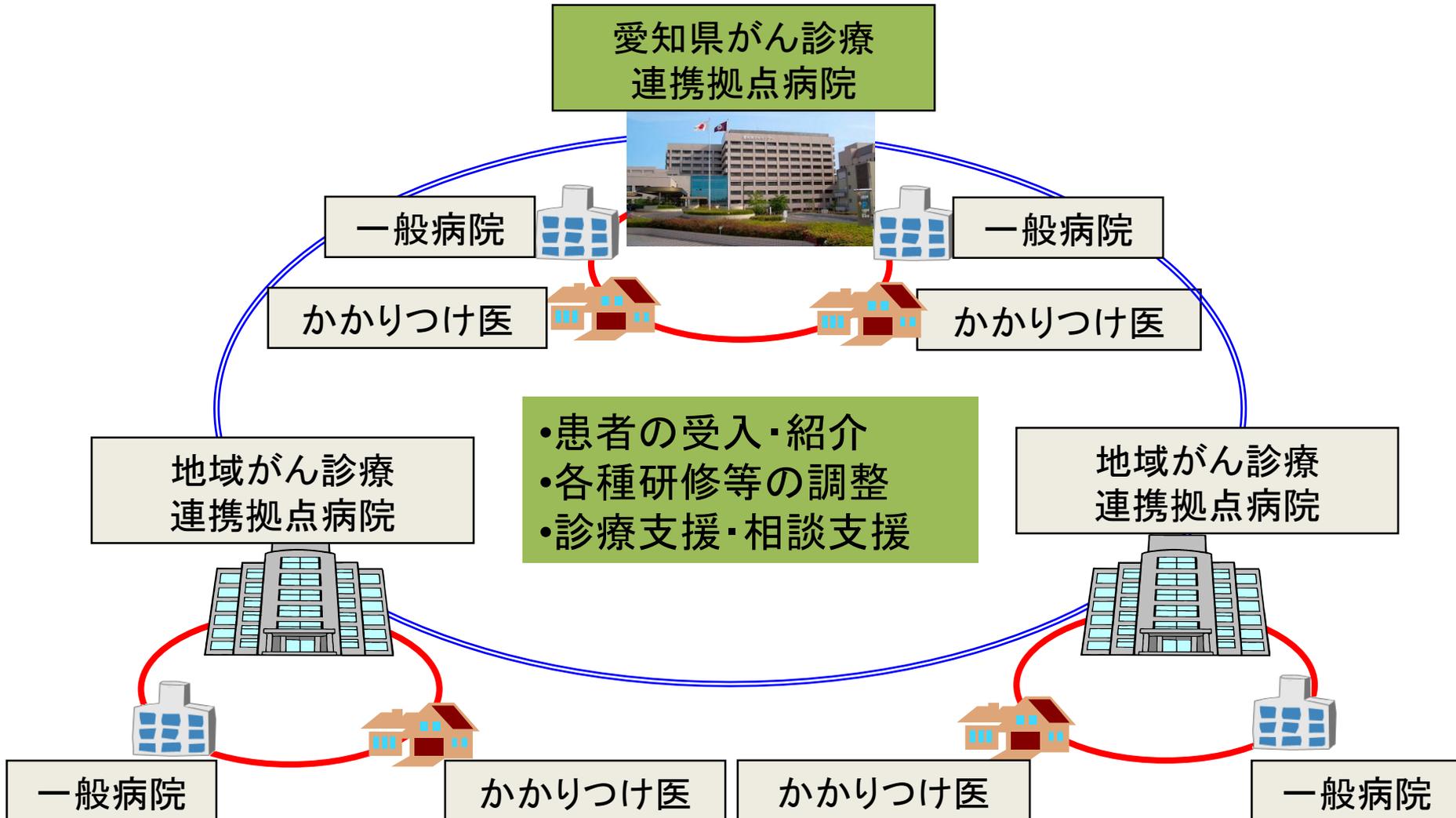
# 予約変更

052-764-2911への直通電話で  
再診等予約の変更が可能。



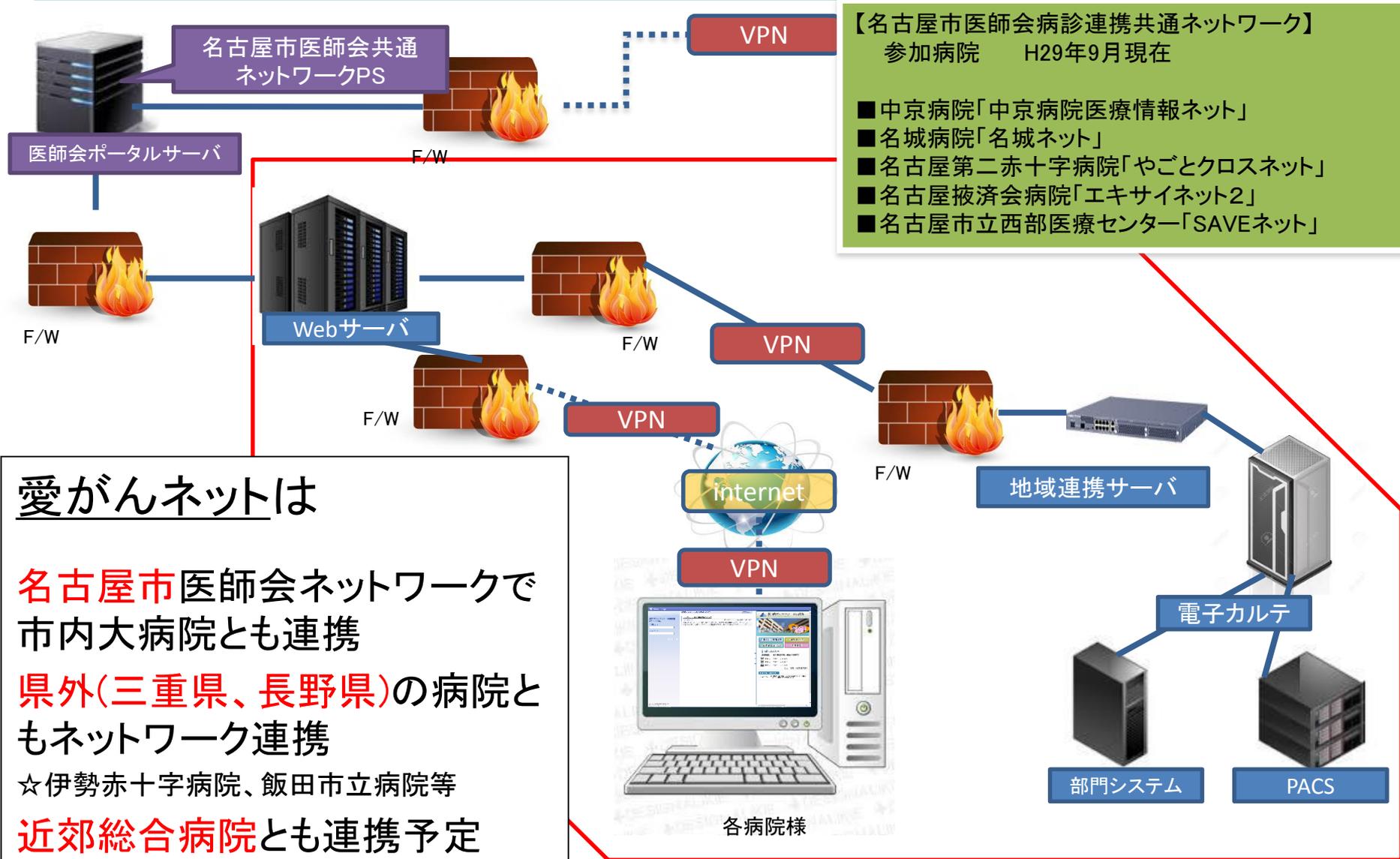
# 外来部の仕事

## 当院と他の医療機関との連携



地域がん診療拠点病院と一般病院とかかりつけ医との連携

# 愛がんネット



- 【名古屋市医師会病診連携共通ネットワーク】  
参加病院 H29年9月現在
- 中京病院「中京病院医療情報ネット」
  - 名城病院「名城ネット」
  - 名古屋第二赤十字病院「やごとクロスネット」
  - 名古屋掖済会病院「エキサイネット2」
  - 名古屋市立西部医療センター「SAVEネット」

**愛がんネットは**

**名古屋市**医師会ネットワークで  
市内大病院とも連携

**県外(三重県、長野県)**の病院ともネットワーク連携

☆伊勢赤十字病院、飯田市立病院等

**近郊総合病院**とも連携予定

☆公立陶生病院等

## 愛がんネットワーク

# 愛知県がんセンター中央病院

## 外来機能から見た、がん専門病院としての魅力

1. がん診療のノウハウの蓄積
2. 病理や各種画像・内視鏡を含め診断能力の高い医師による短時間で正確な診断
3. 放射線診断部・IVR部の存在(放射線診断技術の治療的応用)部門の充実
4. 熟練外科医の存在と短い手術時間、相対的に低い術後感染症発生率や合併症
5. 常勤で経験が豊富な放射線治療医
6. 薬物療法の深い理解をしている腫瘍内科医の存在
7. 全国でも有数の外来/入院化学療法件数。有害事象に対する適切で早い対処
8. 充実してきているリハビリ機能
9. 各診療科間の低い敷居
10. よく勉強しているメディカルスタッフ などです。